

(財)女性のためのアジア平和国民基金

第80回理事会

平成17年4月

第80回理事會議事録

1. 開催日時

2005年4月8日（金） 18：00～21：00 スクリール麹町「寿」

2. 定足数の報告

事務局から、理事の現在数は13名、出席理事8名、委任状による出席理事3名で、寄付行為第28条に定める定足数を充たしている旨の報告があった。

【出席理事】 有馬真喜子理事、石原信雄理事、大沼保昭理事、金平輝子理事、草野忠義理事、村山富市理事、山口達男理事、和田春樹理事

【委任状出席理事】 衛藤憲吉理事、大鷹淑子理事、下村満子理事

【オブザーバー】 内閣官房 山本文士事務官

外務省アジア大洋州局地域政策課 山田流雄課長

同 丸尾伸一事務官、海老原強事務官

【事務局】 齊藤昭弘総務部長、松田瑞穂業務部長、岡樺事務局員、原田信一事務局員、渡邊千尋事務局員、佐藤栄子事務局員、間仲智子事務局員

3. 議事録署名人の選出

議長に一任、議長は有馬真喜子理事と金平輝子理事を指名した。

4. 報告事項

（1）役員改選その後の結果について理事長から報告

- ①理事について、伊勢専務理事（事務局長）が退任された他は、各理事は評議員会で選出され、現在登記申請中。
- ②運営審議会委員の橋本、林両委員の退任意思が堅く、退任された。
- ③橋本監事の後任については、関係方面と協議している。

（2）業務等の現況について和田専務理事代行から報告

①韓国関係

ア) 元慰安婦グループ の要請に
に対する回答は、3月31日付けで郵送した。

イ) 照会に対する回答は、3月31日付けで同人の代理人
を経由して郵送した。

②ペイオフ解禁対応

基金の管理している普通預金は、他の類似機関の対応を勘案し「決済用普通預金」
に切り替えることとした。

③事務局の新体制

自分（和田）は、専務理事代行となつたが、事務局長の事務も行うことになると考
えるが、基本的には週2日程度の執務を考えている。

現在の齊藤総務部長、松田業務部長は、16年度の事業、決算の理事会を終える6月30日でその任を解く。

総務部長の後任となる職員（外務省OBの峯岸良夫）は、本日8日付で採用した。業務部長の後任は、事業の性格上から内部の職員を充てることとし、勤務年数、60歳未満で最年長であることを考慮して、岡横さんを業務部長としたい。

以上の報告が了承された。

5. 審議事項

議題

(1) 理事の互選による三役の選出について

専務理事代行として和田春樹理事を選出し、理事長、副理事長は再任することを了承した。

(2) 運営審議会委員の理事枠の推薦について

前任理事が当たることとされた。

(3) 「2005国際シンポジウム」について

プロジェクトチーム提案の「2005国際シンポジウム」に関し、担当の大沼理事から具体的説明があった。特に基金役員の参加と集客についての協力方の要請があり了承された。

以上をもって、理事会は議了したので、議長は閉会を宣した。

この議事録が正確なものであることを証するため、下記に署名押印する。

平成17年4月8日

議長 (理事長)

林山富祐

金子輝子

議事録署名人 (理事)

有馬真喜子

同 (理事)